

第 48 回定時株主総会 質疑応答

質問 1 株主総会成立要件について

回答 1 本日の行使率は 66.454%になります。

(回答者：田代社長)

質問 2 御社の IR 姿勢と在り方について

IR が少ないと感じている。四半期ごとの決算報告や裁判の状況報告はあるが、他の会社と比べても少ない。月次での落札件数や金額、業績の変化等、進捗情報も含めて報告して欲しい。中期経営計画基本方針の中に株主との信頼関係の構築と書いてあるが、今の IR では手薄と感じている。

回答 2 IR につきまして、以前は説明会を開き、個人投資家の皆様に報告をしていましたが、現在は裁判中のため、話せないことも多くなっているので開催していません。今の状況が解決してから説明会を再開することも検討します。また、発表内容については弊社でも認識している。いただいたご意見を参考にしながら検討していきます。

月次の数字は月ごとの変動が大きいので、四半期ごとの報告としています。

(回答者：田代社長)

質問 3 売上高の回復状況について

前期はリバイバルを遂げて売上高 137 億円、今期の売上予想は 140 億円になっている。この数字はどれくらいの回復をしたと考えているのか。

回答 3 売上高 140 億円の状況については、今の従業員数ではほぼ 100%と感じています。ただし、さらなる強化をしていく方針にあります。

(回答者：田代社長)

質問 4 利益率について

コロナ前、売上高 160 億円の頃は利益率も高かったが、今は低下している。コスト増の影響について、人材なのか、資材なのか、詳しく教えてほしい。

回答 4 利益率は毎年 5%以上の利益率を出しています。

案件単位で比べると、2020 年よりも粗利率は上がっていますので、原価、コストは売価に反映出来ていると考えています。コスト増の要因として人件費がある。ここ 3 年継続してベースアップをしています。今後も社員を確保していくためにも、この方向性を続けていきます。

(回答者：田代社長)

第 48 回定時株主総会 質疑応答

質問 5 PBR について

バランスシートを見ると資産額が 60 億円もある。そんなに投資が必要なビジネスとも思えないので、このままキャッシュフローが潤沢になっていくと思う。現在、御社の PBR は 0.6 倍となっているが、今後の改善にむけてどうしていくのかを教えてください。

回答 5 PBR については責任を感じている。しっかりと業績を上げ 50 年先を見据え、改善していきたい。

(回答者：田代社長)

質問 6 今後取り組んで行く施策について詳しく説明してほしい

回答 6 大きく 3 つあります。

「基盤強化」

社員一人ひとりの自走により業績が向上していく基盤を作っていきます。若く優秀な社員を育て、活躍できる環境をつくることで組織力をアップしていきたいと考えています。働き方改革、労働時間を含め今までは生産性の向上等を実施していましたが、今後は若い人材を多く育て組織力、機動力の強化をしていきます。

「信頼関係の構築」

ここ数年の逆境下において、多くのステークホルダーがセレスポを必要と感じていました。お客様へ寄り添うことで信頼を築いてきたことの成果と感じています。社員についてはこのような行動を続け、信頼を積み上げていくようにしています。

「現場対応力の発揮」

各企業様から社員に対して多くの良き声をいただいています。引継ぎ多くの社員を育てていきます。

(回答者：田代社長)

質問 7 月次の業績について、売上以外にも影響のあるものがあるのか。出ていない数字があるならば、詳しく教えて欲しい。

回答 7 それ以外はございません。

(回答者：田代社長)

第 48 回定時株主総会 質疑応答

質問 8 大阪万博について

大阪万博にはいろいろと問題があるという報道もある。今回は指名停止中のため、あまり関わるができなかったとのことだが、指名停止がなくセレスポが受注していたら、もっとよい運営ができていたのか。感想を知りたい。

回答 8 回答は控えさせていただきます。

(回答者：田代社長)

以上